



第40期 期末報告書

2014年4月1日～2015年3月31日

食にこだわり美味しさを追求する
松屋フーズの取り組みを
株主の皆様へお届けします。

好評

プレミアム牛めし

美味しさへのあくなき追求が、この一杯に。

肉の旨味、柔らかさ、
自然味のタレ、極まる。



みそ汁付

無添加
化学調味料・人工甘味料・
合成着色料・合成保存料を
使用していません。

※写真はイメージです。※盛り付けは一部異なる場合がございます。※お持ち帰りにはみそ汁は付きません。60円(税込)でお求めいただけます。

プレミアム牛めし、何がプレミアム？ 6つのポイント

1

旨味成分であるグルタミン酸が冷凍牛肉の2.5倍。チルド牛肉は細胞が壊れていないため、グルタミン酸が肉から流れ出ないからです。

2

タレに臭みを消すような成分は配合していません。チルド牛肉には、冷凍肉特有の臭みがないためです。

5

味噌汁も天然だしを利かせた無添加※仕様。

3

チルド牛肉の食感はふわふわ。舌触りにザラつきがなく滑らか。

4

煮ダレは無添加※の天然だしですっきりとした味わい。後味に自然な旨味が余韻として残ります。

6

独自配合の『黒胡麻焙煎七味』がプレミアム牛めしの旨味を引き出します。

※化学調味料・人工甘味料・合成着色料・合成保存料を使用しておりません。

?

チルドの定義: 摂氏0℃前後の凍結しない程度の温度で冷蔵されていること

熟成の定義: 肉の柔らかさ、旨み成分を増加させ、プレミアム牛めしに最適な状態にすること

◆「プレミアム牛めし」は関東1都6県を中心に販売しております。

◆「プレミアム牛めし」を販売している店舗では、「牛めし」関連商品の販売は終了しております。

価値ある商品を継続して

日本経済は、企業収益の改善に伴い設備投資等の増加等、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、原料高による価格上昇、海外景気の下振れ等の景気を下押しするリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、家計収入の増加期待から、洗練された高付加価値商品への顧客ニーズが高まりつつあります。一方で、食材価格の上昇や人件費の上昇、円安等により経営環境は一層厳しさを増しております。

そのような環境ではありましたが、第40期も当社の強み・特徴である商品開発力や店舗オペレー

第40期の業績はいかがでしたか



代表取締役会長
瓦 蒼 利夫

代表取締役社長
緑川 源治

「第40期期末報告書」送付及び「第40期期末配当金のお支払い」について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第40期(2014年4月1日から2015年3月31日まで)の事業の概況を、ここに第40期期末報告書としてお届けいたしますので、よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

次に、「第40期期末配当金のお支払い」に関する書類も同封させていただきました。下記のとおりお受け取りくださいますようお願い申し上げます。 敬具

「第40期期末配当金のお支払い」について

第40期期末配当金(1株につき12円)は、同封の「第40期期末配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局(銀行代理業者)でお受け取りください。

また、口座振込みをご指定の方は、「第40期期末配当金計算書」及び「配当金のお振込先について」を同封いたしましたので、ご確認くださいようお願い申し上げます(株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関(証券会社)へお問い合わせください)。

シモン力を活かして、様々な新商品、販売促進を展開してまいりました。

新商品としてはチルド牛肉を使用し肉本来の旨さを引き出した「プレミアム牛めし」を導入し、プレミアムシリーズ第2弾として、肉厚な熟成チルド豚ロース肉を使用した「豚テキ定食」を販売いたしました。この他新商品として「筍牛めし」「味噌漬け牛カルビ定食」「和風おろしハンバーグ定食」「タツカルビ風鶏の甘辛味噌炒め定食」「ガリチキ定食」「トマチキ定食」「香味野菜のミートソースハンバーグ定食」「鶏のチリソース定食」「ブラウンシチューハンバーグ定食」「豚バラにんにく味噌炒め定食」等を導入いたしました。また「山形だし牛めし」「夏野菜トマトカレー」「山かけネギトロ丼」「うまトマトハンバーグ定

TOPICS お客様にご満足いただける松屋フーズグループを目指しています。

TOPICS 1

キッチンカー「サンライズ号」 ホームページにて出店要望承り中!

大好評!

https://www.matsuyafoods.co.jp/company/kitchen_car/

スポーツ大会や文化祭などのイベント会場に出動し、大好評いただいている松屋の移動販売のキッチンカー「サンライズ号」。専用お申し込みフォームがホームページにございます。ぜひお気軽にお申し込みください。



TOPICS 2

ご利用
しやすく

タッチパネル式券売機導入拡大中

首都圏店舗(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県)にタッチパネル式券売機を導入中です(2015年5月31日時点で267店舗設置完了)。メニュー写真が大きく見やすくなり、サイドメニューが選びやすくなるなど高齢者や外国人のお客様にも利用しやすくなっています。今後もお客様の利用しやすい環境作りを推進してまいります。



お届けすることが私たちの使命です。

価値観の高いメニューをお客様に提供するために、原点に戻り、QSCの維持・向上に努めます。



食「豆腐キムチゲセット」「チゲカルビ焼セット」等の季節商品の販売や、「牛焼肉定食」「カルビ焼肉定食」の増量キャンペーンを実施いたしました。

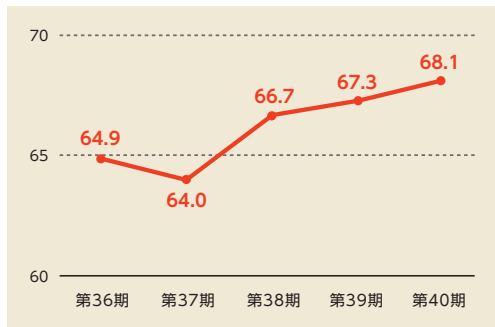
これらの取り組みの結果、売上高につきましては、既存店売上が前期比102.1%と前年を上回ったこと等により、前期比2.7%増の811億4百万円となりました。

売上原価につきましては、食材の仕入単価上昇等により、原価率が前期の33.9%から34.3%に上昇いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前期の63.1%から63.0%と改善いたしました。この要因は、売上高上昇により人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前期の29.7%から29.2%と改善したことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト(売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト)の売上高比は、人件費の売上高に占める割合が、パート・アルバイトの時給上昇等により、前期の33.4%から

FLコストの推移

(単位:%)



33.8%に上昇したことにより、前期の67.3%から68.1%へと上昇いたしました。

以上の結果、営業利益は前期比8.6%減の21億94百万円、経常利益は同6.7%減の21億94百万円、当期純利益は同6.4%減の6億45百万円となりました。

第41期の展望について教えてください

今後の日本経済の見通しにつきましては、経済再生に向けた政策効果等が下支えする中で、緩やかな景気回復基調が続くことが期待されております。しかしながら、外食業界におきましては、競争の激化に加え、雇用環境の改善による雇用コストの上昇等に、当社グループを取り巻く経営環境はより厳しさを増すものと考えられます。

そのような中で当社グループは、新規出店と既存店における店舗改装等を推進し、売上高の増加を図り、業務改善による販売費及び一般管理費の効率化を一層進めてまいります。また一層の販売促進・売上対策を推進すると共に、価値観の高いメニューをお客様に提供してまいります。そのためにも原点に戻り、店舗の運営力向上に努め、従業員一人一人のスキルアップを行い、価値ある商品を継続してお届けすることが私たちの使命であると考えております。

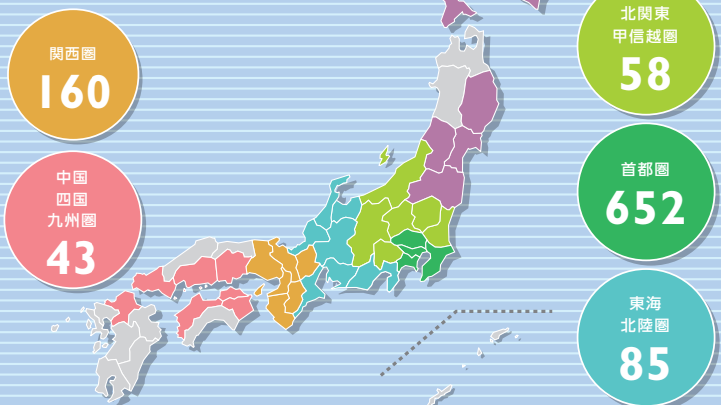
株主の皆様におかれましては、より一層のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



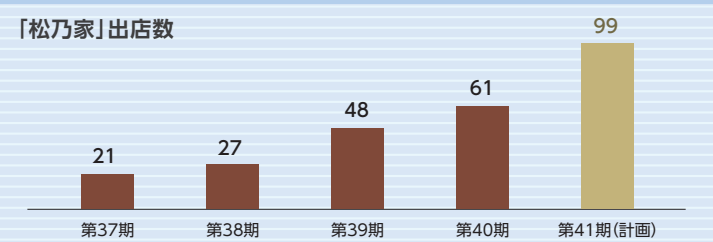
1,000店舗のその先へー店舗戦略

1,036

店舗 (2015年3月31日現在)



Close up 松乃家 出店 加速中



新業態店舗数

とんかつ業態 61店舗	鮓業態 7店舗	ラーメン業態、その他 11店舗

決算ハイライト

売上高 811 億円 前年同期比 +2.7%	営業利益 21 億円 前年同期比 -8.6%	経常利益 21 億円 前年同期比 -6.7%	当期純利益 6 億円 前年同期比 -6.4%
-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------

連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 2015年3月31日現在	前期 2014年3月31日現在
資産の部		
流動資産	13,152	12,127
固定資産	43,638	45,752
有形固定資産	27,875	29,466
無形固定資産	195	209
投資その他の資産	15,567	16,076
資産合計	56,790	57,879
負債の部		
流動負債	11,660	11,073
固定負債	11,443	13,286
負債合計	23,104	24,360
純資産の部		
株主資本	33,709	33,552
資本金	6,655	6,655
資本剰余金	6,963	6,963
利益剰余金	20,104	19,946
自己株式	△ 13	△ 13
その他の包括利益累計額	△ 23	△ 33
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△ 24	△ 33
純資産合計	33,685	33,519
負債・純資産合計	56,790	57,879

(注) 連結財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てています。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで	前期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで
売上高	81,104	78,939
売上原価	27,836	26,777
売上総利益	53,267	52,162
販売費及び一般管理費	51,121	49,815
営業利益	2,145	2,347
営業外収益	500	460
営業外費用	451	455
経常利益	2,194	2,352
特別利益	52	131
特別損失	611	673
税金等調整前当期純利益	1,634	1,810
法人税、住民税及び事業税	868	1,233
法人税等調整額	120	△ 113
少数株主損益調整前当期純利益	645	690
当期純利益	645	690

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで	前期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,800	6,527
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,975	△ 1,082
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,058	△ 5,259
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	2
現金及び現金同等物の増減額	770	188
現金及び現金同等物の期首残高	4,648	4,459
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	37	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,456	4,648

(キヤッシュ)

株主の皆様へアンケートのお願い

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

アクセスコード 9887
<http://www.e-kabunushi.com>

いいかぶ

空メールによりURL自動返信

kabu@wj.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

e-株主リサーチ(オンライン)でご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社a2media)についての詳細 <http://www.a2media.co.jp> ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

アンケートのお問い合わせ [e-株主リサーチ事務局]
TEL: 03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
MAIL: info@e-kabunushi.com

1. 当社株式をどの位の期間保有されていますか。
 - a. 10年以上
 - b. 7年~10年
 - c. 5年~7年
 - d. 3年~5年
 - e. 1年~3年
 - f. 1年未満
2. 今後の当社株式についてどのような方針をお持ちですか。
 - a. 売却
 - b. 長期保有
 - c. 買い増し
3. 株式の今後の方針について決定するための判断材料は何ですか。
 - a. 業績
 - b. 株価
 - c. 優待
 - d. 配当
 - e. 財務状況
4. 今回の期末報告書で、興味を持っていた内容は何ですか。
 - a. 社長インタビュー
 - b. プレミアム牛めし
 - c. 商品紹介
 - d. 株主優待券のご利用方法について
 - e. Close up
 - f. 店舗戦略
 - g. 決算ハイライト
 - h. トピックス
5. 当社の今後の経営課題について、重要だと思われるものは何ですか。(複数回答可)
 - a. 商品開発
 - b. 販売促進(キャンペーン)
 - c. 価格政策
 - d. 店舗開発
 - e. 業態の多様化
 - f. M&A
 - g. 食の安全・安心への取り組み
 - h. 環境問題
 - i. CSRの取り組み(企業の社会的責任)
 - j. その他、ご意見・ご要望をお聞かせください



ハッシュドビーフ



トマチキ定食



スタミナ豚バラ
生姜焼定食【復活】



香味野菜のミートソース
ハンバーグ定食



豆腐キムチゲセット



豚テキ定食



鶏のチリソース定食



キムチめし



ブラウンシチュー
ハンバーグ定食



麻婆カレー



チキンガーリック定食



ブラウンチーズソース
ハンバーグ定食

冬もあったか ボリューム満点。 松屋の美味しさを 多彩に提供

2014年度
下半期

2014年度下半期は、商品開発力と店舗のオペレーションを活かし、寒い冬でも温まる、あったかでボリューム満点の定食を数多く提供しました。プレミアムシリーズ第2弾として「豚テキ定食」を販売し、ご好評をいただきました。身体に優しい自然の味をお楽しみいただけるメニューを引き続き増強します。

12.4 プレミアム シリーズ第2弾 豚テキ定食



肉厚な熟成チルド豚ロース肉を使用し、より柔らかく美味しいうえ、松屋特製にんにくダレでごはんが進むボリューム満点な逸品。化学調味料、人工甘味料、合成着色料、合成保存料を使用しない、身体に優しい自然の味をご提供しました。

【アンケートに関するお願い】

当社では、株主、投資家の皆様とのコミュニケーションを図るため、アンケートを実施させていただいております。お手数ではございますが、質問にお答えいただき、ご投函ください。ご協力をお願いいたします。

郵便はがき

1 8 0 8 7 9 0

料金受取人私郵便

武蔵野局承認

7037

差出有効期間
平成27年12月
31日まで有効

切手不要

(受取人)
東京都武蔵野市中町1-14-5
株式会社松屋フーズ 人事総務部 行

(〒119)



個人情報保護のため氏名はご記入いただかなくて結構です。

住所 (都道府県名)

(都・道・府・県)

性別 男・女

年齢 20代未満、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上

職業 会社役員、自営業、官公庁・団体職員、
専門職、主婦、無職、その他

株式投資歴 3年未満、3年以上10年未満、10年以上20年未満、
20年以上

該当する項目に○をお付けください。

会社概要 (2015年3月31日現在)

設立 1980年1月16日
 資本金 66億5,593万2,100円
 従業員数 1,284名
 売上高 811億円(第40期実績)
 本社 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
 店舗 1,036店舗 ※海外店舗を除く
 事業内容 ・牛めし定食事業
 ・とんかつ事業、鮭事業 ほか
 ・フランチャイズ加盟店への食材等の販売及び経営指導

グループ会社紹介 (2015年3月31日現在)

当社(株)松屋フーズ 青島松屋商貿有限公司
 (株)エム・ティ・ティ 上海松屋餐飲管理有限公司
 (株)エム・エル・エス Matsuya Foods USA, Inc.
 (株)松屋ファーム Matsuya International, Inc.
 Matsuya New York, Inc.

株式の状況 (2015年3月31日現在)

発行可能株式総数 70,000,000株
 発行済株式総数 19,063,968株
 株主数 41,996名

大株主 (上位10名) (2015年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
瓦葺 利夫	3,846,200	20.18
有限会社ティケイケイ	2,979,441	15.63
有限会社トゥイー ル	1,830,000	9.60
瓦葺 一利	928,500	4.87
瓦葺 香	744,372	3.91
株式会社商工組合中央金庫	518,400	2.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	311,000	1.63
松屋社員持株会	275,389	1.45
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	180,100	0.95
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	123,900	0.65

役員一覧 (2015年6月24日現在)

代表取締役会長 かわら ぶき とし お 瓦 葺 利 夫
 代表取締役社長 みどり かわ げん じ 緑 川 源 治
 専務取締役 こまつ ざき かつ ひろ 小松崎 克 弘
 専務取締役 すず き はる お 鈴 木 治 夫
 常務取締役 かわら ぶき かず とし 瓦 葺 一 利
 常務取締役 たん ざわ き いちろう 丹 沢 紀一郎
 取締役 うす い よし と 薄 井 芳 人
 取締役 おお くら たつ や 大 蔵 達 也
 取締役 ふじ わら え り 藤 原 英 理 ※
 常勤監査役 にし むら のぶ お 西 村 信 夫
 監査役 ふじ の き きよし 藤ノ木 清 洲 ※
 監査役 はま 濱 洲 ※

※は社外取締役、社外監査役

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月開催
 基準日 定時株主総会: 毎年3月31日
 期末配当: 毎年3月31日
 中間配当: 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所

東京証券取引所市場第一部

公告方法

当社の公告は電子公告により行います。
 ホームページアドレス <http://www.matsuyafoods.co.jp>
 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 及び

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関

三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

事務取扱場所

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)

〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号

(電話照会先)

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(インターネットホームページURL)

☎0120-782-031

単元株式数

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

100株

株主優待券のご利用方法について

当社は毎年3月末現在、所有株式数100株以上の株主様に、
 一律で年間10枚の「株主様お食事ご優待券」をご送付しております。
 株主優待券のご利用方法についてご案内いたします。

ご利用可能店舗 「松屋」「松乃家」「チキン亭」でご利用になれます。

有効期限 12ヵ月(翌年6月末日まで)



「優待券裏面に記載のメニューもしくはおすすめメニュー」より1品を選択いただけます。

※最新のおすすめメニューはHPもしくは店舗にて確認することができます。



「優待券裏面の記載メニュー」より選択いただけます。

※優待券を10枚返送頂ければ弊社冷凍個食パック(牛めしの具4個、豚めしの具3個、カレーの具3個)へのお取り換えもできます。(受付期間2015年9月30日まで)



株式会社 松屋フーズ

〒180-0006 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
 TEL: 0422(38)1121(代) <http://www.matsuyafoods.co.jp>

